

つなぐ PLUS

- 01 [特集]
SPECIAL TALK
学生起業家×大阪電気通信大学高校在校生
- 03 卒業生たちのキャリアパス
- 05 OECU EXPERIENCE REPORT

- 07 大学NEWS & TOPICS
- 08 FOCUS ON! LAB
- 09 高校NEWS & TOPICS
- 11 CLUB & CIRCLE
大学野球部 SPECIAL TALK

- 13 2021年度決算・
2022年度予算
- 14 ご支援のお願い
- 15 「ヒト・コト」コラム

あの経験があったから、今がある

卒業生に会いにいこう



つなぐ知 かなえる技

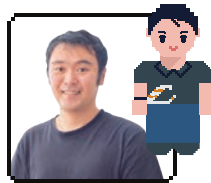
学校法人 大阪電気通信大学

Osaka Electro-Communication University

SPECIAL TALK

学生起業家 × 大阪電気通信大学高校在校生

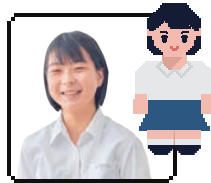
実現したいという好奇心が 起業という選択につながった。



山口 勇さん

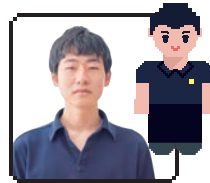
総合情報学部デジタルゲーム学科 卒業
大学院 総合情報学研究科 デジタルアート・アニメーション学コース 2年
大阪電気通信大学高等学校 出身

大学在学時からプロゲーマーとして活動し、ゲームイベント会社の立ち上げを経験。現在は、経営・実況解説MC・講演を中心に、イベントの企画制作やプロモーションビデオ制作等、多方面に活動の場を広げている。
株式会社PACkage 代表取締役 大阪府eスポーツ連合 理事



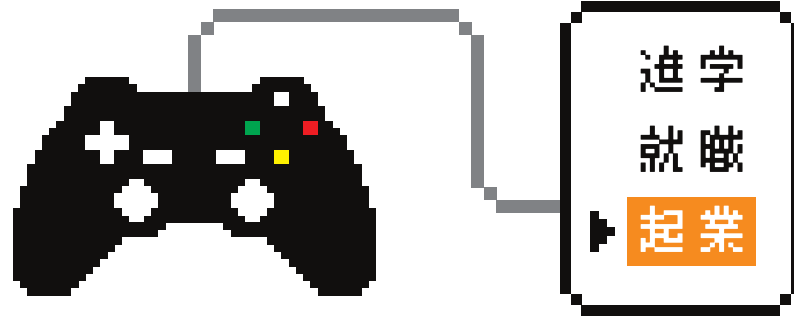
辻本 詩織さん

工学科
デジタルゲーム開発コース 2年
e-スポーツ部 所属



吉田 陽文さん

普通科
進学総合コース 1年
e-スポーツ部 所属



やりたいことをしよう！ 遊びも、学びも、やったもん勝ち。

吉田 山口さんはじめまして。同じ高校出身で起業もされている山口さんとお話できることを楽しみにしていました。

辻本 わたしも山口さんと同じように、大阪電気通信大学へ進学しようと考えているので、大学生活のことや進路のこと等、聞かせていただきたいです。よろしくお願いします。

山口 こちらこそ、よろしくお願いします！

吉田 いろいろな経験をされている山口さんから見て、高校や大学でやっておいたほうが良いと思うことはありますか。

山口 まずは一番やりたいことをしてほしいですね。大学ではプロジェクトのメンバーを募集していたり、教授がイベント等を紹介してくれ

たりします。選択肢が多くて悩むかもしれないけれど、興味のあることには積極的に参加した方がいいです。わたし自身も行動し続けてきたことで、起業のきっかけになったイベントに出会えました。

吉田 どのようなイベントだったのですか？

山口 ゲーミングPCのPRイベントです。わたしが所属していたゲーミングチームでは別のPCメーカーがスポンサーだったので、個人で進める必要がありました。海外のゲーム会社とイベントをする許可をもらうために交渉したのですが、法人にしか許可を出せませんと断られてしまって。どうしても実現しなかったので、会社をつくりました。

辻本 すごい行動力ですね。失敗した時の不安とかはなかったのですか。

山口 もうまくいかなくても、大学のうちにたたくで就職したらいい。その道が見えたことが後押しになりました。

やりたいことがふたつあるなら どちらもチャレンジしたらいい。

辻本 ゲームデザイナーとゲームクリエイター、どちらの道に進もうか迷っていて、山口さんのまわりにそういった方はいらっしゃいますか。

山口 知り合いに自分で絵を描いてプログラミングをしている人がいます。どちらかを選ぶのではなく、両立するという選択肢もありますよね。あるいは、片方は趣味に、もうひとつを仕事にするという方法もあります。

吉田 わたしは将来、プログラマーやゲームクリエイターになりたいのですが、いまから意識しておいたほうが良いことはありますか。

山口 プログラマーの場合は、世の中のいろんな物事を見た時にプログラミングで再現するにはどうしたらいいのか、頭の中でイメージできるようになるといいと思います。

インプットとアウトプットを増やすと アイデアの質もコミュニケーションスピードも 劇的に高めていける。

吉田 ゲームクリエイターの場合はどうですか。

山口 たくさんの映画や漫画、本、ゲーム等に触れて、感じたことを発信するといいですね。インプット量が多ければ多いほど、打ち合わせでの情報共有もスムーズになりますし、アウトプットすることで質のいいコミュニケーションの醸成につながるのではないのでしょうか。

辻本 本日はとてもいいお話を聞くことができました。ありがとうございました。

吉田 山口さんのように、たくさん行動しながら学んでいきたいです。

山口 お二人と話ができてとても楽しかったです。わたしもたくさんのエネルギーをもらいました。一緒にゲーム業界を盛り上げていきましょう。



TO BE CONTINUED...

CAREER PATHS OF GRADUATES

卒業生たちのキャリアパス

就職
大手ソフトウェア会社へ。
防災システムの開発に携わる

入社後すぐに出向を経験し、大阪駅前ターミナルビルやテーマパークの防災システムを担当。家電製品の開発にも携わる。

就職

出向
2度目の出向を経験。
試練ではなくチャンス

大手電機メーカーの研究所へ出向し、1年間で大型コンピュータのリプレース案件を成功に導く。

出向

起業
専業主婦から経営者へ。
株式会社プロアシストを起業し
ITで日本を元気に

結婚・退職を経験し、専業主婦をしていたものの、バブル崩壊に伴い日本全体が不景気になったことを受けて起業を決意。

起業



NOW
関西経済同友会の
代表幹事に就任

関西経済を牽引する立場として、女性や若者、高齢者、外国の方等が、さらに活躍するための構想を練る日々。

NOW

学びも、キャリアも無限大。

今日も多くの卒業生が社会で活躍し、新たな道を拓いています。ここでは卒業生のキャリアに光を当て、ご紹介します。卒業生たちの活躍を見て、あなたはどんな未来を描きますか？

START

OECU 卒業

日本電産リード株式会社
山崎 秀和さん
工学部 経営工学科
1991年卒業



就職
教授の紹介で
関西日本電気へ。
お客さまの声に寄り添う

品質保証部に配属。お客さまとかわりながら、半導体の技術について学びを深める日々を過ごす。

就職

異動
さまざまな部署の人と
対話を重ねて
進むべき道を明確に

マイナス40度から150度まで耐えられる車載部品をつくるという大型プロジェクトを、各部署と連携して成功に導く。

異動

転職
面接当日に合格の連絡。
圧倒的なシェア率と
スピード感に惹かれた

外の世界を見てみたいという想いで、半導体パッケージの検査装置で高いシェア率を誇る日本電産リードに興味を持ち面接。意思決定のスピード感にも惹かれて転職を決意。

転職

NOW
ベクトルを合わせて
会社をもっとひとつに

2022年に日本電産リードの代表取締役役に就任。会社としてあるべき姿、進むべき道を合わせるために、常にビジョンや想いを社員に伝え続けている。

NOW

株式会社たけびし
小倉 勇さん
工学部 応用電子工学科
1982年卒業



就職
株式会社たけびしに入社し
電力会社を担当。
全国初、半導体製品の導入に成功

電力会社を担当する部署に営業担当として所属し、ダムの水위를制御するシステムを、全国で初めて導入することに成功。

就職

異動
需要を創造するために
お客さまを知り尽くす

FA機器を取り扱う部署へ異動。常に新しい製品が生まれる中で、本当にお客さまに必要な製品とは何かを考え続ける日々。

異動

昇進
経営戦略室長と
海外関係会社の責任者を兼務

海外も含めて、全体の数字を把握し戦略を練る立場へ。「決断する情報と覚悟」を大切に仕事と向き合う。

昇進

COMPANY PRESIDENT



NOW
株式会社たけびしの
代表取締役社長へ。
数々の業務改革に挑む

2017年に代表取締役社長に就任。数々のプロジェクトを立ち上げ、業務改革等を推進しながら挑戦を重ねている。

NOW

O E C U E X P E R I E N C E R E P O R T

卒業生の3名に学生時代の印象に残っている学びや、いまの仕事に活かしている経験等を振り返っていただきました。

あの経験があったから、今がある



楽しみながら結果を出すためには？
自分自身に問い続けてきた。

「これからは情報工学の時代よ」。高校を卒業し進路に迷っていた時に、母からもらった言葉です。この言葉をきっかけにこの大学へ入学を決めました。元々、理系だったこともあり、全学年で女性が4名しかいない環境の中でも、楽しみながらコンピュータの仕組みや通信工学について学んだことを覚えています。ゼミ旅行中のドライブでアマチュア無線を使い、複数の自動車で音楽を共有できたことは、いまでも大切な思い出です。どうすれば楽しみながら効率よく最高の結果を出せるか。問い続けながら情報工学を学んだ経験が、エンジニアとしてプログラムを組むだけでなく、経営者として、さらに関西経済同友会の代表幹事として活動する上でも活かしています。この大学にはイノベーションスクエアを筆頭に、手を動かしながら学べる環境が整っています。ここで学んだ知識や経験を活かしてトップをめざしてください。そして、一緒に関西を盛り上げていきましょう。



株式会社プロアシスト
生駒 京子さん
Kyoko Ikoma
株式会社プロアシスト 代表取締役社長
工学部 経営工学科 1981年度卒業

株式会社プロアシスト

組み込みシステムや制御システム、業務システムの開発、介護・医療機器製造販売等のソリューションを提供している。



株式会社たけびし
小倉 勇さん
Isamu Ogura
株式会社たけびし 代表取締役社長
工学部 応用電子工学科 1982年卒業

株式会社たけびし

三菱電機製品を中心とした産業用電機・電子機器を取り扱う技術商社。



正しい答えはひとつではない。
あらゆる手段を考えて独自の答えを導いていく。

高校生の頃から「半導体」に可能性を感じていたことがきっかけで応用電子工学科へ。当時はPC1台が約100万円する時代でしたが、この大学はひとりにつき1台PCに触れられる環境が整っていたため心踊らせながらプログラムを組んだことを覚えています。「半導体」の見識をさらに深めたいと考え、三菱電機出身で半導体の研究をされている清水先生の研究室に入りました。印象的なのは、数人のゼミ生が同じ目標で電子回路を設計しても、違うやり方で個性が出ていたこと。わたしも社員によくこんなことを言います。「正しい答えはひとつではない」。正しい答えとは見方によって異なり、ひとつに限定されないと思います。この考えは、営業としてお客様の真の課題を見つけて提案する時や、経営者として重大な決断をする時大切にしてきました。この大学は自由な校風で、やりたいことを見守ってくれる場所。たくさん挑戦をして学んでください。きっと社会で活躍できる人になれると思います。



一所懸命に取り組むことで
点と点が、線につながっていく。

高校3年生の時に、情報と経営について学べる経営工学に興味を持ち、この大学に入学しました。大学時代から、外の世界に飛び出して学ぶことを大切にしていたわたしは、卒業論文で中途採用のあり方について研究。いくつもの企業に足を運びながら、世の中の仕組みを学んでいきました。アルバイトでは広告代理店の営業を経験。お客様の課題や、解決したい問題は何かを常に考えて、提案を行うことで、見える世界が大きく広がっていくことを知りました。さらに剣道部ではOBの方とコミュニケーションをとりながら、技術と心を磨いていくこともできました。「自分の枠を自分でつくるな」。これは、いまでも大切にしている先輩からの言葉です。限界を決めずに、いま目の前のことに一所懸命に取り組む。そうすることで点と点が線となり、いまにつながっていると感じています。みなさんも一所懸命に取り組んでください。必ず役に立つ日が来ると思います。

日本電産リード株式会社

計測・検査技術の総合メーカーとして、さまざまな電子製品の品質を守っている。



Nidec
-All for dreams-
山崎 秀和さん
Hidekazu Yamazaki
日本電産リード株式会社 代表取締役社長
工学部 経営工学科 1991年卒業



01 「テクノフェアinねやがわ」を開催しました

7月31日(日)、科学の世界やモノづくりに興味のある小・中学生を対象に、遊びを通して最先端の科学技術をわかりやすく紹介するイベント「~わくわく科学体験!~テクノフェアinねやがわ」をOECUイノベーションスクエアにて、2年ぶりに開催しました。簡単なプログラミングやスマートフォンを使ったVR建物体験、江戸時代の盤双六を使ったボードゲーム、臨床工学技士のお仕事体験まで、幅広いジャンルのプログラムが用意されました。当日は約1,600組の応募から当選した方々が午前の部と午後の部に分かれて参加。子どもたちは目をキラキラさせながらプログラムを楽しんでいました。



03 第34回知能ロボットコンテスト2022で自由工場の学生が名誉会長賞を受賞

リモートで開催された「第34回知能ロボットコンテスト2022」で、自由工場の学生が1位に与えられる知能ロボットコンテスト名誉会長賞を受賞しました。知能ロボコンは、自律型ロボットがフィールド上の3色のボールを見つけてゴールに運び、色ごとに分別回収する競技。自由工場は、2012年より出場しています。今回優勝した知能ロボット「じゅでいあ」には、カメラ1台でラインの検出、物体の形や色の違いの識別ができる画像処理プログラミングが組み込まれています。



02 寝屋川キャンパス広場ワークショップを実施しました

寝屋川キャンパス広場コンペティションの最優秀賞を受賞したアイデアをもとに、実際に施工する広場を検討するワークショップを実施しました。昨年度、キャンパスリニューアルに伴い新しく設置される広場の案を募集し、学生103名(応募件数31件)から個性豊かなアイデアが集まりました。ワークショップは全4回行われ、最優秀賞を受賞した学生らを中心に、有志の学生、株式会社竹中工務店の設計担当者、大学職員も参加して意見交換を行いました。最後に、学内関係者・設計担当者に向けたワークショップ報告会も実施。広場は2023年度完成予定です。

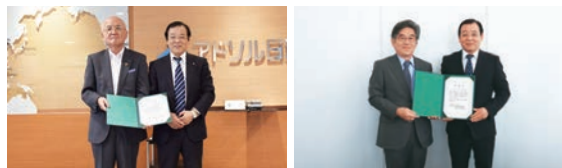


04 寄付者顕彰

寄付者顕彰制度に基づく表彰式を執り行い、大石利光理事長から感謝状と記念品が贈られました。表彰させていただいたみなさまを掲載させていただきます。ご支援、誠にありがとうございました。



▲一般社団法人大阪電気通信大学友電会 ▲大阪電気通信大学高等学校 同窓会



▲上田富三様 アドソル日進株式会社 代表取締役会長 兼 CEO ▲日本マイクロシステムズ株式会社

その他新着情報は
こちらから



FOCUS ON! LAB

Vol.03



ナガタ研究室

総合情報学部 ゲーム&メディア学科
映像研究室



最新技術に特化した映像で、人々を感動させる

ナガタ研究室では、映像づくりを通して人を楽しませたり、感動させたりすることをめざしています。具体的には、3DCGやVR・ARに特化した映像制作を行っています。デジタル化が急速に進む現代では、映像技術を駆使して現実世界とそっくりの仮想世界をつくることも可能になり、表現の幅

や可能性が大きく広がりました。ナガタ准教授の研究内容に興味を持って集まってきたゼミ生たちの関心のある分野は、映画からアニメーションまで多岐にわたっています。ゼミ生たちは、主体的に目標を設定し、自分の理想とする映像づくりのため表現方法や専門知識を学んでいます。



ナガタタケシ 准教授
NAGATA Takeshi

総合情報学部 ゲーム&メディア学科 准教授
映像作家、アートユニットTOCHKA(トーチカ)
[専門分野]
アニメーション、現代美術
[研究テーマ]
CG、映像デザイン

「人の心を揺さぶる」技術を学生たちに伝える

「映像=Moving Image=人の心を揺さぶるイメージ」と定義し、学生の自主性を重んじて学びをサポートしています。全学的な取り組みである電ch!(でんちゃん)のコンテンツ、VtuberプロジェクトやAR落語、メタバース等の制作を通じて、専門的かつ実践的な映像制作の技術を伝えています。

ナガタ研の卒業生が制作したメタバースのワールド「Proxima」。スマートフォンやPC、VR機器などから誰でもアクセスできます。





大阪電気通信大学高等学校

要予約

入試
説明会

中学生/保護者
対象

10/29 14:30~ 11/26 10:00~ 11/27 10:00~
12/10 10:00~

【内容】2023年度入試説明・施設見学・入試相談
【会場】本校

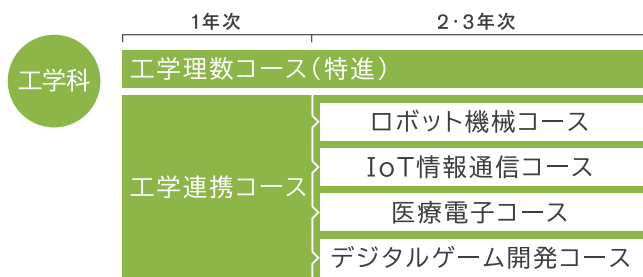
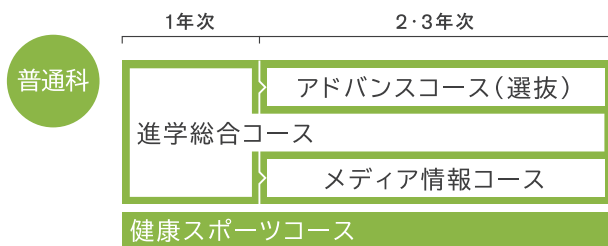
2023年度 入学試験 概要

詳細はこちら



学科	普通科	工学科
募集人員	進学総合コース 120名 健康スポーツコース 40名	160名 工学理数コース 40名 工学連携コース 120名
出願期間	1月21日(土)~1月28日(土) 必着 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、来校での提出はご遠慮ください。	
出願手続き	入学志願者は、必要書類を添えて本校事務室宛に、原則、中学校からお送りください。 ※封筒には「入学願書在中」と朱書きしてください。 ※後日、本校の受験票を送付いたします。	
試験日	筆記試験(国・数・英) / 2月10日(金) 午前9時開始(集合 午前8時50分)	
合格発表	2月12日(日)に速達にて各受験生宅宛に発送します。	

- 試験科目 / 国語、数学、英語各100点 50分
- 両科とも男女共学。
- 普通科の「健康スポーツコース」は1年次より1クラス(40人)募集。
- 工学科の「工学理数コース」は1年次より1クラス(40人)募集。それ以外のコースは一括募集し、2年次にコース分けを行う。

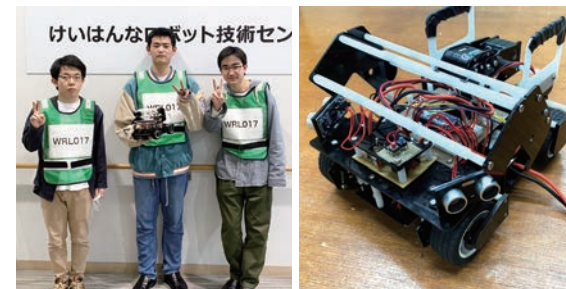


NEWS & TOPICS

HIGH SCHOOL

01 メカトロニクス部 全国大会入賞!

メカトロニクス部が「ロボカップジュニア・ジャパンオープン2022けいはんな」に出場し、World League レスキューLine部門でハードウェア奨励賞とロボカップジュニアIRS賞を受賞しました。これまでの活動を通して得た力を結集させてレスキューロボットをつくることができ、出場チームの中で被災者救助に成功したのは本校の「DMS-誇」チームのみ。この経験を活かし、これからもさまざまなことに挑戦していきます。



02 卓球部・バレーボール部 近畿大会出場!

卓球部とバレーボール部が、近畿大会出場をつかみ取りました。卓球部は夏と冬を併せて7大会連続、バレーボール部は昨年引き続き2大会連続の出場です。近畿大会本戦では、悔しい結果となりましたが、今後はそれぞれ新チームでさらなる高みをめざします。これからも応援よろしくお願いたします。



03 全国高校野球選手権大阪大会 2年連続ベスト8!

硬式野球部が、2022年度夏の全国高校野球選手権 大阪大会で準々決勝まで勝ち進み、2年連続ベスト8の成績を残しました。岡野穂高監督からは「自ら考え行動することができる学年。多くの伝統と歴史を築いてくれた」とコメントもあり、硬式野球部のさらなる活躍が楽しみです。みなさま、引き続き応援よろしくお願いたします。



04 2022年度より 全生徒にiPadを導入

2022年度より全生徒にiPadを導入し、授業や自主学習等に活用しています。生徒は、ノートの作成や提出、手元資料のライブ配信、配布物の管理・保存、学内行事の話し合い等、さまざまな場面でiPadを活用しています。また、教員からは「工業系の授業では、動画を見せられるのも非常に助かっています。生徒達はアプリを活用し、自分の苦手な部分をiPadで補いながら授業を受けています。今後もしっかりと活用できるように環境、ルール整備を行います」とさらなる利活用に向けて前向きなコメントが寄せられました。



その他新着情報は
こちらから



野球部

SPECIAL TALK

監督×部長×部員

硬式野球部

阪神大学野球連盟1部リーグ昇格!

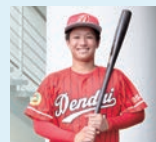
阪神大学野球連盟春季リーグで7年ぶりの優勝を決め、創部60年ではじめて1部リーグに昇格した硬式野球部に、今回の入れ替え戦について語ってもらいました。



【監督】
清田 和正さん



【部長・コーチ】
金田 啓稔さん
共通教育機構 人間科学教育研究センター 教授



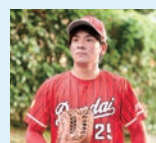
【主将】
中井 陽大さん
医療健康科学部 健康スポーツ科学科 3年
福井工大福井高等学校 出身



【部員】
江本 裕輝さん
医療健康科学部 健康スポーツ科学科 3年
枚方津田高等学校 出身



【部員】
小島 遼太さん
医療健康科学部 健康スポーツ科学科 3年
大阪電気通信大学高等学校 出身



【部員】
西川 大地さん
医療健康科学部 健康スポーツ科学科 3年
秀岳館高等学校 出身



BASEBALL CLUB

リーグ優勝はあくまで通過点

清田監督 いろいろなところからお祝いの言葉をいただいております。今年、助監督から監督に就任しましたが、昨年からのチームを見てきており、戦力等がわかっていたので、問題なくチームづくりができましたね。

江本選手 清田監督になってから、さらに団結力が強く、勝ちにいっチームになりました。

金田コーチ 今回中心となった3年生は入部した時から足が速い学生が多かったので、走れるチームをめざしました。コロナ禍での入学だったこともあり、オンライン授業が中心で大学に来るのはクラブだけ。でも、コミュニケーション力があつたのですぐに打ち解けていました。そういった意味でも、少し違った学年ですね。

清田監督 リーグ戦は昨年の春秋と2回連続で2位だったので、よほどのミスがない限りいけると考えていました。

江本選手 金田コーチに登板スケジュールを細かく調整していただいたこともあり、自分で考えて調整できたことが、リーグ優勝にもつながりました。



相手は1部リーグ上位校、気持ちで勝ちに

清田監督 入れ替え戦の相手が甲南大学と聞いた時は驚きました。本来落ちてくるわけがない大学だったので、も、特に対策はしなかったです。したことにしたら、ピッチャーの球が速いので、ピッチングマシーンを速くしたくらいですかね。

金田コーチ 江本の復調の兆しが見えていたことも勝てた要因のひとつですね。

小島選手 1戦目は体制を立てる前に相手が仕掛けてきたので初回に5点取られてしまいました。でも、その後は抑えられてよかったです。

西川選手 5点差で打席に入った時はみんな諦めかけていたので、何とかしたいと思っていました。ベンチからも「気持ちだ」と言われていたので、自分のスイングを心掛けました。それと1部の強い相手にどれだけ自分の力が通じるかも試したくて、思い切り振ったらホームランになりました。満望で自分の打順が回ってきた時は、最低限の仕事をしないといけないと思っていて、ホームランは狙っていませんでした。とにかく1点でも取れたらと思っていたのがよかったのかもしれない。

清田監督 西川が試合の流れを変えてくれましたね。1戦目、2戦目のMVPです。



江本選手 2戦目は負けたら終わりだったので、とにかく負けたくないようにしました。打たれたら後ろが取ってくれると信じて、最初から全開で投げました。そうしたら完封でしたね。

中井選手 3戦目は何とか勝ちたいと思っていました。

西川選手 甲南大学にはいいピッチャーがたくさんいるので、圧倒的に押されている状況でした。こっちのピッチャーは二人しかいないし、今までのように打てるかわからなかったの、正直3戦目になったら負けと思っていました。小島も頑張ってくれてはいたけれど、ベンチで話すと「しんどい」と言っていました。6回のグラウンド整備は流れが変わる場面なので、なんとか小島を援護したいと思って打席に入りました。そうしたら、ホームランを打つことができました。

小島選手 投手戦だったので、1点を取ってくれてホッとしました。

清田監督 3対1になった時は勝てるなと思いましたね。

金田コーチ 小島の投球が打たれ始めてきたときは、早めに江本を登板させました。でも、その後のピッチャーは、誰も肩を温めていなかったんです。そうしたら、相手がテンポよく打ち取られてくれたので、ラッキーでしたね。



1部リーグは挑戦者の気持ちで挑む

小島選手 1部リーグでは最下位なので、チャレンジしていきたいです。
江本選手 不安もあるけれど、自分のキャリアにつながっていくので、頑張りたいです。

西川選手 1部リーグで自分のバッティングが通用するか試したいです。
中井選手 自分の前の打順が西川なので、ホームランを打つ姿を見ていました。自分も結果を出したいという思いが強いです。主将としては負けたくないチームづくりをしていきたいです。

金田コーチ 3年生中心のチームですが、1、2年生もこの後に続いてほしいです。

清田監督 自分たちは挑戦者なので、一戦一戦しっかりやっていくだけ。そして結果を出すだけです。



2021年度決算

事業活動収支計算書

事業活動収支計算書は、当該年度の事業活動収入と事業活動支出の内容を示し、事業活動収支の均衡状態を把握して学園の経営状態を見る重要な計算書です。概要は、次の通りです。

当年度の事業活動収入の合計は、113億565万円で前年度より9億5,778万円の増額となりました。次に事業活動支出の合計は、94億1,561万円で前年度より5億4,830万円の減額となりました。結果として、2021年度の基本金組入前当年度収支差額は18億9,003万円の収入超過となり、基本金組入額合計4,619万円を控除した当年度収支差額は18億4,384万円の収入超過となりました。

2021年度事業活動収支計算書

		単位:千円
科目		決算額
事業活動収入の部	学生生徒等納付金	8,486,709
	手数料	189,606
	寄付金	12,859
	経常費等補助金	1,958,790
	付随事業収入	85,819
教育活動収入	雑収入	212,854
	教育活動収入 計	10,946,639
事業活動支出の部	人件費	4,963,503
	教育研究経費	3,474,823
	管理経費	732,405
	徴収不能額等	0
	教育活動支出 計	9,170,732
教育活動収支差額		1,775,906
教育活動外収入	受取利息・配当金	113,461
	その他の教育活動外収入	0
	教育活動外収入 計	113,461
	借入金等利息	34,140
事業活動支出の部	その他の教育活動外支出	0
	教育活動外支出 計	34,140
教育活動外収支差額		79,321
経常収支差額		1,855,228
事業活動収入の部	資産売却差額	118,903
	その他の特別収入	126,645
	特別収入 計	245,549
	資産処分差額	203,754
	その他の特別支出	6,985
事業活動支出の部	特別支出 計	210,739
	特別収支差額	34,809
基本金組入前当年度収支差額		1,890,037
基本金組入額 合計		△ 46,195
当年度収支差額		1,843,841

[参考]

事業活動収入 計	11,305,650
事業活動支出 計	9,415,613

詳細な決算報告、事業報告の内容につきましては、当学校法人ホームページ (<https://www.osakac.ac.jp/corp/>)内の学園情報に掲載しております。



2022年度予算

2022年度の資金収支予算書と事業活動収支予算書は次の通りです。

資金収支予算書

2022年度の資金収入の合計は116億7,779万円、一方資金支出の合計は145億210万円で、28億2,430万円の支出超過となります。当年度も、既存棟解体費用などの寝屋川キャンパス新棟工事関連費用の支出等を計上しており、翌年度への繰越金は、116億3,299万円の見込みです。

事業活動収支予算書

経常収支のうち、教育活動における収支差額は5億3,867万円の収入超過、教育活動外における収支差額は3,811万円の収入超過、双方を合わせた経常収支差額が5億7,679万円の収入超過となります。また、特別収支差額は2,790万円の支出超過となり、当年度の予備費として4,500万円計上したことにより、基本金組入前当年度収支差額は5億388万円の収入超過となります。結果として、基本金組入額33億1,956万円を控除した当年度収支差額は28億1,568万円の支出超過となる見込みです。

2022年度資金収支予算書

		単位:千円
収入の部		予算額
学生生徒等納付金収入		8,776,684
手数料収入		188,860
寄付金収入		20,584
補助金収入		1,755,367
資産売却収入		0
付随事業・収益事業収入		21,660
受取利息・配当金収入		70,000
雑収入		170,569
借入金等収入		0
前受金収入		1,095,915
その他の収入		773,224
資金収入調整勘定	△	1,195,066
前年度繰越支払資金		14,457,297
収入の部 合計		26,135,097
支出の部		単位:千円
科目		予算額
人件費支出		4,997,900
教育研究経費支出		3,540,362
管理経費支出		712,735
借入金等利息支出		31,883
借入金等返済支出		316,860
施設関係支出		251,428
設備関係支出		900,108
資産運用支出		1,000,100
その他の支出		3,321,050
予備費		45,000
資金支出調整勘定	△	615,325
翌年度繰越支払資金		11,632,992
支出の部 合計		26,135,097

2022年度事業活動収支予算書

		単位:千円
収入の部		予算額
学生生徒等納付金		8,776,684
手数料		188,860
寄付金		15,319
経常費等補助金		1,737,317
付随事業収入		21,660
雑収入		170,569
教育活動収入 計		10,910,410
人件費		5,029,538
教育研究経費		4,622,741
管理経費		719,452
徴収不能額等		0
教育活動支出 計		10,371,733
教育活動収支差額		538,677
受取利息・配当金		70,000
その他の教育活動外収入		0
教育活動外収入 計		70,000
借入金等利息		31,883
その他の教育活動外支出		0
教育活動外支出 計		31,883
教育活動外収支差額		38,116
経常収支差額		576,793
収入の部		10,980,410
支出の部		10,403,614
特別収支		576,793
収入の部		10,980,410
支出の部		10,403,614
特別収支差額		△ 27,909
予備費		45,000
基本金組入前当年度収支差額		503,884
基本金組入額 合計		△ 3,319,565
当年度収支差額		△ 2,815,681

学園創立80周年記念事業募金終了に伴う御礼について

学園創立80周年記念事業に要する資金調達を目的に開始いたしました記念事業募金は、2019年10月1日に募集開始以来、2022年9月30日をもって3年間にわたる募集期間を終了いたしました。

この間、学園の在学生・在校生のご父母、卒業生のみならず、教職員等現本学関係者、元本学関係者、一般篤志家のみならず、日頃お世話になっております法人、団体(各卒業生団体・後援会)等多くのみなさまから温かいご支援を賜りました。おかげをもちまして目標額の3億円を上回るご寄付をいただくことができました。ここに、有難くご報告申し上げますとともに、ご協力を賜りましたみなさまに厚く御礼申し上げます。

募金結果につきましては、後日、学園報やホームページを通じて報告いたします。

学校法人大阪電気通信大学は、今後も教育と研究の質の向上と充実をはかり、社会に貢献できる人材の輩出に力を注いで参ります。引き続き、本学園をご支援くださいますよう、お願い申し上げます。

理事長 大石 利光



硬式野球部 阪神大学野球連盟1部初昇格記念募金について

硬式野球部 阪神大学野球連盟1部初昇格記念募金を募集しています

詳細はこちら → <https://www.osakac.ac.jp/corp/donation/baseball/>



寄付金に関するお問い合わせ先

法人事務局 募金推進室

Tel.072-824-1131(代) Fax.072-824-1141
E-mail bokin@osakac.ac.jp

学園創立80周年記念事業募金芳名録

2019年10月1日より募集を開始いたしました学園創立80周年記念事業募金は、みなさまからの温かいご支援を受け、2022年9月30日をもって募集を終了いたしました。みなさまの深いご理解とご協力に感謝し、厚く御礼申し上げます。学園創立80周年記念事業募金へご寄付いただいたみなさまへ感謝の意を込め、ご芳名を掲載させていただきます。ご芳名は、2022年4月1日から2022年8月31日までにご寄付をいただきました方(個人・法人・社団法人・団体)を掲載しました。ご支援、誠にありがとうございました。

個人	朝田 博之 梅澤 高広 川添 宏司 古仲 健一 田中 武 中野 正三 廣瀬 一夫 松原 健太郎 八木田 さだか	池田 清 江口 和之 北田 由博 阪井 悦三 玉井 朗雄 中村 優太 廣畑 泰孝 松伏 正隆 山崎 敏之	池田 裕喜 大下 真二郎 木下 譲治 坂手 宏行 田谷 利明 中山 修 深野 隆司 三上 哲夫 油田 宏英	上田 富三 奥村 知史 金野 洋明 澤居 比佐夫 辻 勝久 西端 修 平岡 臨 三宅 一宏	上田 守 兼宗 進 小坂 康之 高畑 顯信 土居 元紀 平田 貴之 藤原 公彦 松田 啓 宮條 研次	氏家 真	
法人	株式会社アイコンホールディングス 株式会社社京阪エージェンシー 日本マイクロシステムズ株式会社 富士造園土木株式会社 株式会社ミツツ建設	株式会社アスカシステム 株式会社セイコー印刷社 株式会社昭文社 有限会社ひまわり 富士コンピュータ株式会社 双葉電気通信株式会社 丸善友松堂株式会社	株式会社アスカシステム 株式会社セイコー印刷社 株式会社昭文社 有限会社ひまわり 富士コンピュータ株式会社 双葉電気通信株式会社 丸善友松堂株式会社	株式会社アスカシステム 株式会社セイコー印刷社 株式会社昭文社 有限会社ひまわり 富士コンピュータ株式会社 双葉電気通信株式会社 丸善友松堂株式会社	株式会社アスカシステム 株式会社セイコー印刷社 株式会社昭文社 有限会社ひまわり 富士コンピュータ株式会社 双葉電気通信株式会社 丸善友松堂株式会社	株式会社アスカシステム 株式会社セイコー印刷社 株式会社昭文社 有限会社ひまわり 富士コンピュータ株式会社 双葉電気通信株式会社 丸善友松堂株式会社	株式会社アスカシステム 株式会社セイコー印刷社 株式会社昭文社 有限会社ひまわり 富士コンピュータ株式会社 双葉電気通信株式会社 丸善友松堂株式会社
団体	大阪電気通信大学高等学校 同窓会 大阪電気通信大学 校友会 一般社団法人大阪電気通信大学 友電会	大阪電気通信大学高等学校 同窓会 大阪電気通信大学 校友会 一般社団法人大阪電気通信大学 友電会	大阪電気通信大学高等学校 同窓会 大阪電気通信大学 校友会 一般社団法人大阪電気通信大学 友電会	大阪電気通信大学高等学校 同窓会 大阪電気通信大学 校友会 一般社団法人大阪電気通信大学 友電会	大阪電気通信大学高等学校 同窓会 大阪電気通信大学 校友会 一般社団法人大阪電気通信大学 友電会	大阪電気通信大学高等学校 同窓会 大阪電気通信大学 校友会 一般社団法人大阪電気通信大学 友電会	

一般・継続募金寄付者芳名録

一般・継続募金は、みなさまからの温かいご支援を受け、2022年4月1日から8月31日までの寄付件数は102件、寄付総額は555,000円となりました。みなさまの温かいご理解とご協力に感謝し、厚く御礼申し上げます。ご芳名は、2022年4月1日から2022年8月31日までにご寄付をいただきました方(個人)を掲載しました。ご支援、誠にありがとうございました。

個人	石本 一平 魚井 宏高 上川 直紀 北田 由博 寺西 正光 中村 文俊 不破 信勝 山下 文裕	茨木 陽光 魚谷 安久 河合 利幸 住友 雄太 都倉 信樹 西野 大樹 前野 智子 山田 千鶴子	上垣 公明 海老原 聡 川口 雅之 田中 孝徳 中田 亮生 早野 秀樹 松浦 秀治 山本 剛宏	植田 一正 王 少鋒 北尾 聡子 辻 聖晃 中野 正三 藤川 智彦 萬代 武史
----	--	---	--	---

硬式野球部 阪神大学野球連盟1部初昇格記念募金

2022年7月15日より募集を開始しました硬式野球部阪神大学野球連盟1部初昇格記念募金は、8月31日現在で寄付件数21件、寄付総額は489,000円となりました。みなさまの温かいご理解とご協力に感謝し、厚く御礼申し上げます。ご芳名は、2022年7月15日から2022年8月31日までにご寄付をいただきました方(個人・法人・団体)を掲載しました。ご支援、誠にありがとうございました。

個人	大平 富義 谷 嘉久 不破 信勝	兼宗 進 寺西 正光 前野 智子	観野 福太郎 中野 正三 眞下 苑子	塩田 邦成 早野 秀樹 萬代 武史
法人	株式会社SOAソリューションズ	株式会社SOAソリューションズ	株式会社SOAソリューションズ	株式会社SOAソリューションズ
団体	大阪電気通信大学 後援会	大阪電気通信大学 後援会	大阪電気通信大学 後援会	大阪電気通信大学 後援会

・ご芳名は、五十音順に記載いたしました。 ・お名前公表を希望されない方につきましては掲載しておりません。 ・お気づきの点がございましたら、恐れ入りますが、問い合わせ先までご連絡いただきますよう、お願いいたします。

気になるあの人に聴く!

「ヒト・コト」コラム #03



目標は球速150キロと、明治神宮野球大会出場

二人の兄が楽しそうに野球をしている姿を見て、わたしも小学2年生から野球を始めました。中学2年生の終わりからピッチャーを始めたものの、中学最後の大会では3回戦で敗退してしまいました。進路を考える中、硬式野球部顧問の岡野先生から声を掛けていただいたことがきっかけで、大阪電気通信大学高等学校に進学することを決意。高校では1年の夏にエースナンバーをもらいま

した。1番の思い出は、高校2年生の時に大阪府の大会で初めてベスト8に進出できたこと。その時に先輩から「ありがとう」と言われたことは忘れられません。わたしの強みはいろんな変化球でストライクがとれるところですが、いまではストレートも148キロまで出るようになりました。150キロを出すことと、明治神宮野球大会出場を目標に、これからも努力を重ねていきます。

大阪電気通信大学高等学校 普通科
健康スポーツコース 3年
硬式野球部 投手

的場 更久さん | MATOBA Riku

PROFILE

小学2年生から軟式チームで野球を始める。2022年度 春の大阪大会で、強豪相手に見せた好投でプロの注目を集めた。最速148キロの直球を持つ長身細身の右腕。

🚫 INFORMATION [WEBサイトリニューアルのお知らせ]

2022年7月に大阪電気通信大学公式WEBサイトをリニューアルしました。引き続き、みなさまにとって使いやすい

ホームページをめざし、内容の充実を図ってまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

リニューアルした
WEBサイトはこちら

